



令和8年2月17日開催 ひなたイノベーションハブ ラウンドテーブル

--- 宮崎県の地域資源“鶏冠”のアップサイクル---

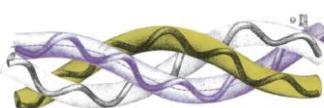
鶏の鶏冠は通常、家畜飼料への利用又は廃棄されています。その鶏冠から抽出したコラーゲン-ヒアルロン酸の複合体の研究シーズをテーマに、社会実装・事業化の可能性を自由に議論するラウンドテーブルを開催します。本研究シーズは、食品、美容、ヘルスケア等幅広い分野での応用が期待されています。「こんな使い道はどうか」「開発はどうするの」「事業化の壁は」といったざっくばらんな意見交換の場とします。研究シーズを活用した新規事業創出に興味のある、または食品、美容、ヘルスケア領域での素材探索を行っている企業の方のご参加をお待ちしています。



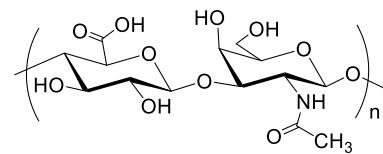
研究シーズ紹介

井澤浩則 先生

宮崎大学工学教育研究部 工学科化学生命プログラム
担当 教授



ヒアルロン酸：生体内では、形状維持、保水、潤滑、クッションなど重要な役割を持つ。



コラーゲン：細胞と細胞の結合組織であり、骨、軟骨、腱、皮膚、血管などを丈夫に保つため、また肌のハリや弾力を保つために重要な役割を持つ。

- ◆ 日時：令和8年2月17日 16:00～17:30
- ◆ 会場：錦本町ひなたキャンパス2階 ひなたイノベーションハブ
(宮崎市錦本町4-5)
- ◆ 駐車場：近隣の有料駐車場をお使いください
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 申込：<https://forms.office.com/r/STi7yqkkuQ>
もしくは下記問い合わせ先へ
- ◆ お問合せ先：
宮崎大学 研究・産学地域連携推進機構
ひなたイノベーションハブ
TEL : 080-2107-2761
Mail : innovationhub@miyazaki-u.ac.jp

